YAGI

保証書付
（裏表紙の下側が保証書になっています。）

取扱説明書

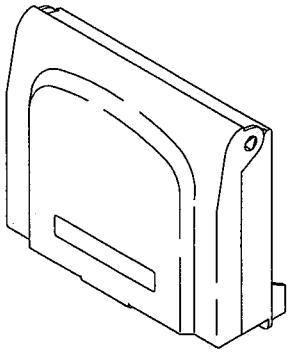
CS2150MHz対応

家庭用UHF・VHFブースタ（CS・BSパス）

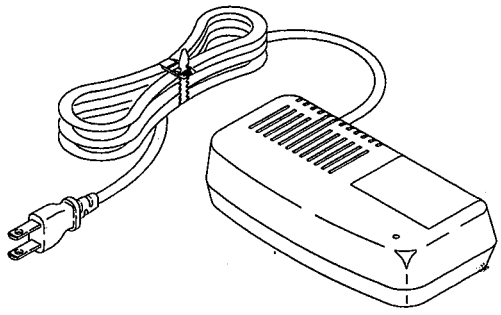
UVSC33（UHF・VHF増幅 CS・BSパス 33dB型,DC＋15V低電圧方式）

お買いあげいただき、ありがとうございました。
ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」と「保証書」そして別紙の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

◆外　観



●ブースタ本体（屋外・屋内共用）



●電源部：PSD55（屋内専用）

付属品
●ケーブル防水キャップ … 4ヶ

※電源部の壁掛け用木ネジは、電源部底面に装着してあります。

◆特　長

●CS2150MHz対応
110度CSデジタル放送（右旋偏波受信システム）を通過することができる、U・V・FMブースタです。

●広範囲な調整機能
帯域ごと〔FM・VHF(L)、VHF(H)、UHF〕に独立した3つの利得調整器により、さまざまな電波状態に対応した調整ができます。

●FMカットスイッチ付き
FM放送の影響でテレビ画面に縞模様がでる場合、FM放送をカットすることができます。

●UV入力切換スイッチ付き
スイッチにより、UV混合入力・UV別々入力のどちらにでも対応できます。

●スイッチングレギュレータ方式電源部
ブースタ本体への電源供給と同時に、CS・BSアンテナのコンバータへも電源供給（最大6W）できます。また自己復帰型過電流保護回路により、ブースタ本体と電源部間でのショートなどの異常から電源部を保護します。

●ブースタ本体　電源ランプ付き
ブースタ本体の電源パイロットランプにより施工・故障時の確認が容易に行えます。

●ケーブル直付タイプ
同軸ケーブルの接続は施工の容易な直付タイプです。

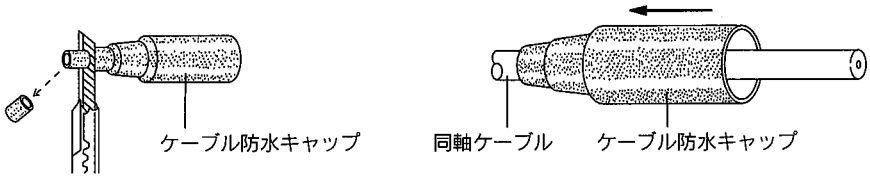
◆使用上のご注意

●ブースタの設置工事には技術と経験が必要です。販売店や工事店にご相談ください。
●このブースタには付属の電源部：PSD55以外は使用しないでください。
●付属の電源部：PSD55は本器専用です。他のブースタ電源部として使用しないでください。
●機器のケーブル接続は、間違えないように、正しく確実に行ってください。
●ブースタ本体と電源部間の同軸ケーブル、およびCS・BSアンテナとブースタ本体間の同軸ケーブルには、電流が流れます。
・同軸ケーブルは、無理に曲げたり、キズをつけたりしないでください。
・分配器・壁面端子など、ブースタ本体と電源部間に接続する機器は必ず電流通過形のものを使用してください。
・電流通過形以外の機器を使用したり、同軸ケーブルまたは同軸ケーブルの接続部がショートすると、過電流保護回路が働き電流が遮断され、ブースタ本体・電源部の電源ランプが消えます。この場合、電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜き取り、配線のチェックをして原因を取り除いてください。電源スイッチをONにすると回路は自動的に復帰します。
●電源部は屋内専用です。屋外や水のかかる場所には設置しないでください。
また、電源部の上に物を乗せたり、熱機具のそばなど高温になる場所に設置しないでください。

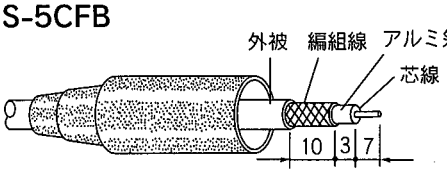
◆同軸ケーブルの加工方法

●良好な画質を得るために、S-5CFB・S4CFBなど衛星放送受信用低損失同軸ケーブルをご使用ください。

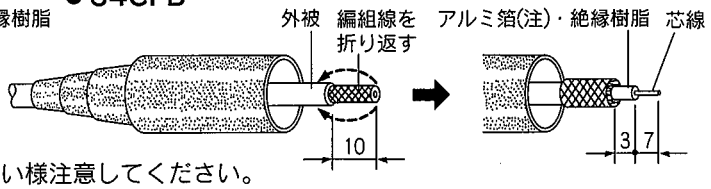
●ブースタ本体を屋外に設置する場合、ケーブル防水キャップを同軸ケーブルの太さに合せて切断し、あらかじめケーブルに通しておいてください。



●S-5CFB



●S4CFB

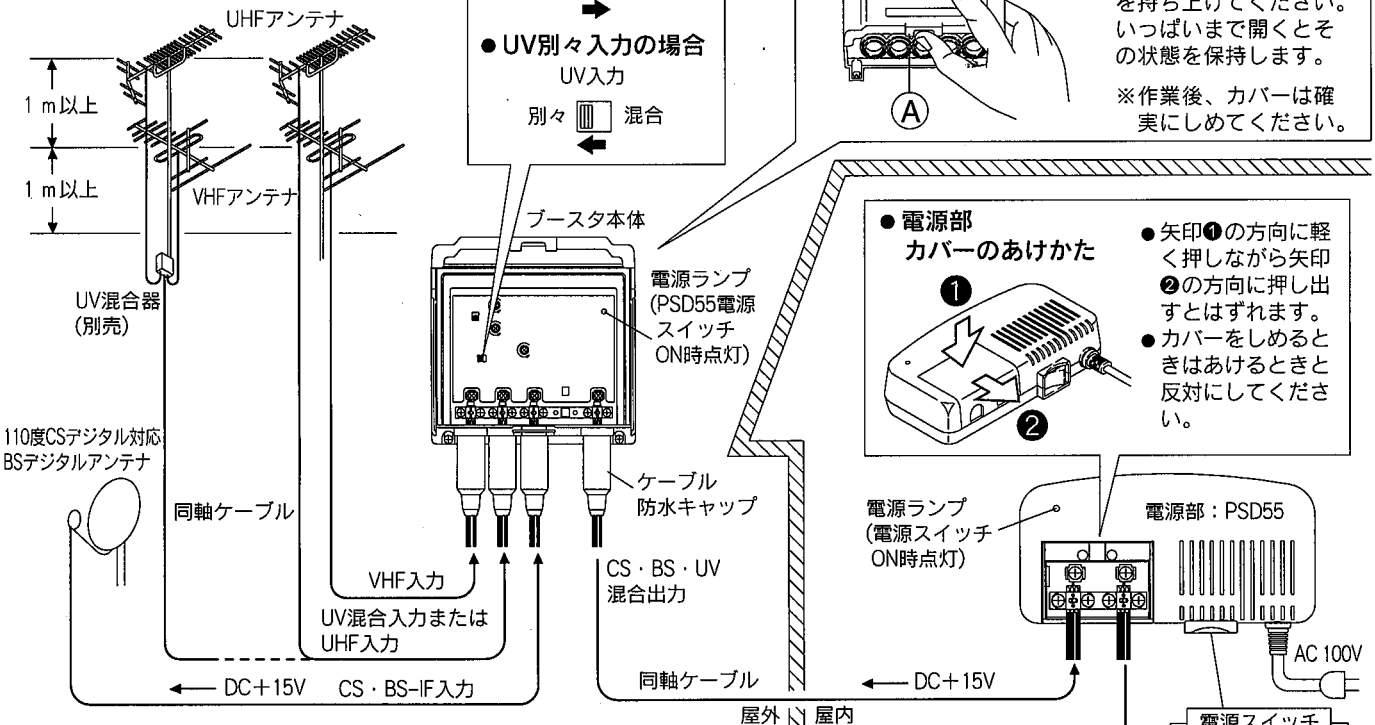


・ケーブルの加工の際、芯線・編組線を傷つけない様注意してください。
・芯線に付着物(絶縁樹脂の被膜等)が残っている場合は、必ずきれいに取り除いてください。
注：図のアルミ箔部分は、同軸ケーブルの種類によってはアルミ箔がないものもあります。

●電源部も同様の寸法で加工してください。

◆使用例

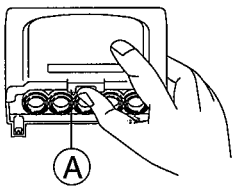
●UV混合入力の場合　●UV別々入力の場合



●UV混合入力の場合
UV入力
別々 混合

●UV別々入力の場合
UV入力
別々 混合

●ブースタ本体　カバーのあけかた



Ⓐ部を押してロックをはずしてから、カバーを持ち上げてください。いっぱいまで開くとその状態を保持します。

※作業後、カバーは確実にしめてください。

●電源部　カバーのあけかた

●矢印❶の方向に軽く押しながら矢印❷の方向に押し出すとはずれます。
●カバーをしめるときはあけるときと反対にしてください。

⚠警告

●ブースタ本体を屋外に設置する場合、以下の内容をお守りください。
雨水などの浸入により、火災・感電の原因になります。

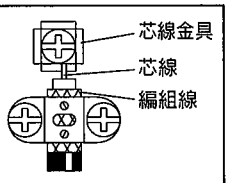
・ブースタ本体のカバーは作業後、確実にしめてください。
・同軸ケーブルには、必ずケーブル防水キャップを取り付けてください。またVHF入力端子を使用しない場合、接栓キャップを外さないでください。
・ケーブル防水キャップ・接栓キャップは、根元までしっかりと差し込んでください。

⚠注意

●配線工事がすべて終了してから電源プラグをACコンセントへ接続し電源スイッチをONにしてください。
感電の原因になることがあります。

◆ケーブル取付時

●芯線・芯線金具と編組線が接触していないことを確かめてからケーブルを固定してください。
(接触している場合、電源のショートやテレビの映りが悪くなります。)



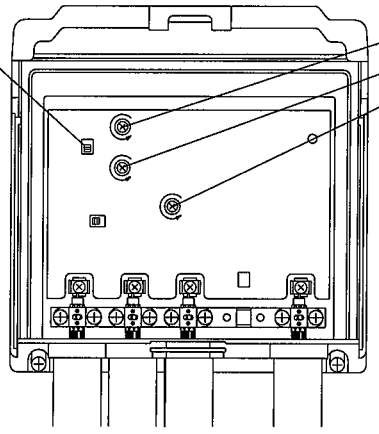
※ネジの適正締付トルク：0.49～0.59N·m (5～6kgf·cm)

◆調整方法

FMカットスイッチ

・FM増幅の場合　・FM未使用の場合

・出荷時は増幅側にセットされています。



FM・CH 1 ～ 3 (VHF L) 利得調整器
CH 4 ～12 (VHF H) 利得調整器
CH13～62 (UHF) 利得調整器

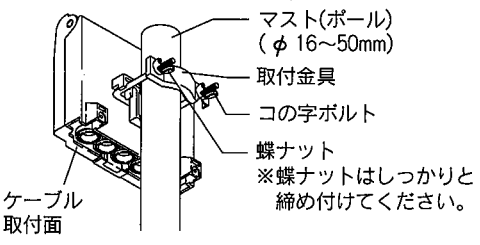
・出荷時は最大利得にセットされています。
・テレビ信号がない帯域の利得調整器は反時計方向に回して利得最小位置にしてください。

●こんな症状の場合は

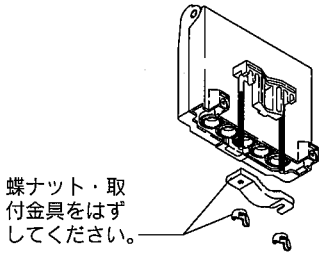
症　　状	原　　因	対　　策
テレビ画面に何も映らない	誤接続	各アンテナからの入力ケーブル、およびUV入力切換スイッチの位置を確認してください。
	配線のショート・断線	電源スイッチON時、電源部のランプが消えている場合はショートが考えられます。電源部のランプが正常でブースタ本体のランプが消えている場合は本体ー電源間のケーブルの断線や、電源ー本体の間にある機器の電流通過端子に接続されていない場合があります。配線・接続を確認してください。
画面にスノーノイズが出る (テレビ画面に雪が降ったようなザラザラの状態)	各アンテナからの入力レベルが低い	利得調整器を最大側 (時計方向) に回します。 画面に改善がない場合は各アンテナの向き・高さ・位置を調整してください。
画面にビート縞が出る (テレビ画面に縞模様が出た状態)	FM放送の受信レベルが高い (CH1～3)	FMカットスイッチをカット側 (上側) にします。
	各アンテナからの入力レベルが高い	利得調整器を最小側 (反時計方向) に回して良好な画面 (定格出力レベル以下) になるよう調整してください。画面に改善がない場合は、アンテナの向き・高さ・位置を調整してください。
画面にワイパー現象が出る (テレビ画面上で帯が移動する)	他の電波との混信	本器では混信による障害は改善できません。 他の電波を避けるようアンテナの向き・高さ・位置を調整してください。

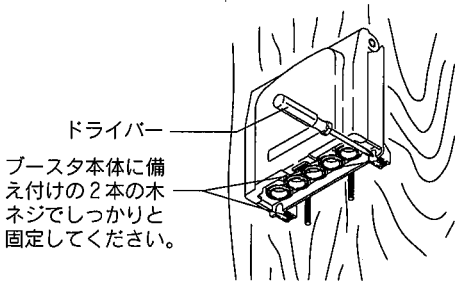
◆ブースタ本体の取り付け方法

●マスト(ポール)へ取り付ける場合



●壁に取り付ける場合

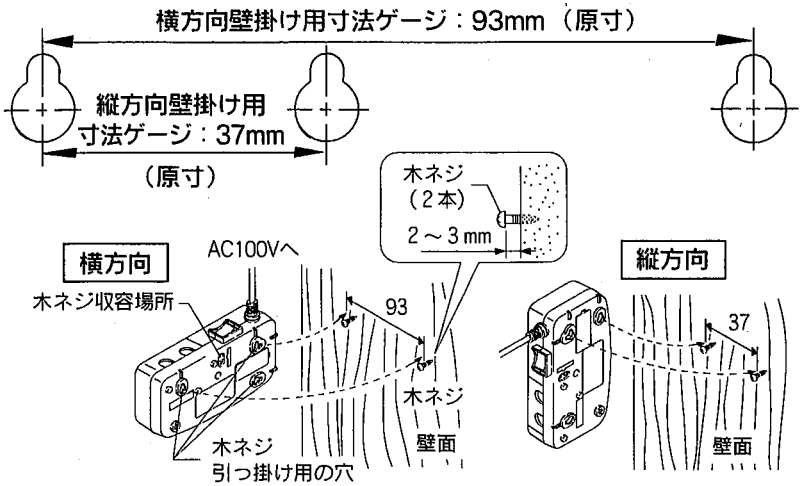




⚠警告

●必ずケーブル取付面が下側になる様、まっすぐに取り付けてください。雨水などの浸入により、火災・感電の原因になります。
●機器の質量 (重量) に耐えられる場所に設置してください。落下によりケガ・機器の破損の原因になります。

◆電源部の設置方法



●電源部は、置いて使用するだけでなく、壁に掛けて使用することもできます。

壁掛け方法

①電源部底面の木ネジ収容場所から、木ネジ（2本）を取りはずしてください。ドライバーで反時計方向に回すとはずれます。

②横方向または縦方向の壁掛けがえらべます。寸法ゲージを用いて、木ネジ（2本）を壁面にしっかり取り付けてください。

③2本の木ネジに電源部を引っ掛けてください。

◆仕　様

●ブースタ本体

項　目	UVSC33			
	FM・VHF(L)	VHF(H)	UHF	BS・CS-IF
周波数帯域 (MHz)	76～108	170～222	470～770	1000～2150
利得 (dB)	26～35	26～35	26～35	−3.5（パス）
定格出力レベル (dBμ)	103（2波）	103（5波）	109（2波） 101（7波） 100（9波）	−
利得調整範囲 (dB)	0～−20	0～−20	0～−20	−
適正入力レベル (dBμ)	40～75	40～75	40～75	−
帯域内利得偏差 (dB)	4以下	4以下	6以下	−
雑音指数 (dB)	4.5以下	4.5以下	4以下	−
入出力インピーダンス (Ω)	75（直付）			
VSWR	3以下	3以下	3以下	−
直流供給電圧 (V)	＋15±10%（容量6W）			
電源	DC＋15V　0.1A（6W送電時　0.5A）			
使用温度範囲 (℃)	−20～＋40			
外形寸法 (mm)	133（高さ）×148（幅）×59（奥行）			
質量 (g)	350			

●電源部（PSD55）

項　目	仕　様
電源 (V)	AC100（50／60Hz）
消費電力 (W)	10
出力電圧・電流	DC＋15V　最大0.5A
入出力インピーダンス (Ω)	75（直付）

項　目	仕　様
挿入損失 (dB)	VHF・UHF：2以下、BS・CS-IF：3以下
使用温度範囲 (℃)	−10～＋40
外形寸法 (mm)	37（高さ）×146（幅）×74（奥行）
質量 (g)	240

●この製品は今後改良・性能向上のため、形状及び特性を変更することがあります。

八木アンテナ株式会社
〒337-8502　埼玉県さいたま市見沼区蓮沼1406
http://www.yagi-antenna.co.jp

■製品に関するお問い合せ■
048-687-8198
ご利用時間(土・日・祝日・弊社休業日を除く)
9:00～12:00　13:00～17:00

3GBG281B0-04.10